

北上市総合計画 2021～2030 令和5年度基本施策事後評価シート（評価対象期間：令和4年度）

| | |
|------------|--------------------------|
| 基本方針 | 7.良好な住環境を支える適切な土地利用と基盤整備 |
| 基本施策 | 7-2.市民生活を支える社会インフラの強化 |
| 関連するプロジェクト | |

平常時も災害時も市民生活を支えるライフラインとしての機能が確保されるよう、地域経済を支える道路ネットワークを整備するとともに、生活環境の整備及び公共施設の長寿化を着実に推進します。

| | | |
|------|---|---------|
| 評価項目 | A | 順調 |
| | B | 概ね順調 |
| | C | やや遅れている |
| | D | 遅れている |

| | |
|------|---|
| 総合評価 | C |
|------|---|

| | |
|------|----|
| R5事後 | 16 |
|------|----|

※達成状況評価欄の（ ）内については昨年度の評価結果です。

| No. | 担当部署 | プロジェクト | 推進方針 | 成果指標 | 達成状況(対象:R4) (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの) | 達成状況 評価 | 達成状況分析(上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの) | | 今後の方向性 (◇:R5に着手予定・着手済み ◆:R6以降の着手を検討) |
|-----|-------|----------------------------------|---|------|---|------------|---|---|--|
| | | | | | | | 内部要因 | 外部要因 | |
| 1 | 都市整備部 | 効率的で適正な汚水処理の推進 | 処理区域内の水洗化率の向上を図るため、集合処理区域においては融資あっせん制度等、個別処理区域(合併処理浄化槽補助対象区域)については補助金制度等の、より一層の周知の推進を図る。 | ① | 期待値を上回っており、順調に水洗化率が伸びている状況である。 | A (A) | ・令和2年度から、水洗化勧奨通知を住民に対し送付している。 ・平成29年度から水洗化融資制度を拡充するなどの施策を推進している。 | 人口はほぼ横ばいだが、世帯数が増加していることから水洗化された新築住宅が順調に増加している。 | 引き続き、水洗化勧奨文書を送付し、対象区域内の水洗化を促す。また、広報への合併処理浄化槽補助金について掲示や本庁モニターへ水洗化メッセージの掲示を行い、水洗化に努める。 |
| 2 | 都市整備部 | 耐震診断及び改修費用の支援 | 昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断及び耐震改修に伴う費用の支援を行い、震災に強いまちづくりを推進する。 | ② | 耐震診断実施数は3件、耐震改修実施数は0件であり、期待値を下回った。 | C (C) | ・支援制度の情報発信を実施した。(広報きたかみ、ホームページ、コミュニティFM) ・過去の耐震診断利用者へ耐震改修支援の案内を送付した。 | 支援の対象となる昭和56年以前に建築された木造住宅が建替えや取壊しにより減少している。 | ◇県補助を活用した事業であり、全県的に災害に強いすまいづくりに取り組む必要があり、住宅の耐震性の確認と耐震改修の意識啓発を図るため、ホームページや広報等を活用し周知を行う。 |
| 3 | 都市整備部 | 市営住宅の適正な維持管理と供給 | 市営住宅長寿化計画により劣化度合や住環境の現状を明らかにし、計画的に施設・設備の改修等を行う。また、民間住宅等の市況を捉え、市営住宅の集約化、廃止を進める。 | ③ | 入居率は前年度比では増(60.0%→61.0%)となった。しかし、期待値(65.5%)よりは低くなっている。 市営住宅長寿化計画に基づき、塚腰住宅10棟40戸、佐野住宅2棟6戸の用途廃止を行った。 | B (B) | ・用途廃止による管理戸数の減(前年度比46戸の減) | ・入居申込数の増(16件→31件) ・入居募集に対する申込率の増(50%→124%) ・入居数の増(12戸→15戸) ・退去数の減(45戸→38戸) | ◇市営住宅長寿化計画に基づき、計画的に改修・廃止を行っている。 ◇市営住宅廃止に伴う民間住宅活用事業の推進を図っていく。 |
| 4 | 都市整備部 | 景観意識の啓発と景観活動の推進及び景観に影響を与える行為の制限等 | 小中学校の景観学習や市民向けの景観人養成講座を更に推進し、人材育成を図る。一定規模以上の建築物や開発行為等の造成工事等で景観に影響を与える行為の制限について広く周知及び指導を行い、良好な景観形成を図る。 | ④ | 景観資産の応募・認定は1件であり、期待値を上回った。 良好な景観形成のために景観賞決定(2件)、景観学習(9回)、行為届出処理(171件)を実施した。 | B (B) | ・景観資産の情報発信を実施した。(広報きたかみ、パンフレット作成、ホームページ、写真展開催) ・景観資産認定団体への取組支援を実施した。 ・景観賞の審査し、2件を決定した。 ・景観学習を、小学校2校で計9回実施した。 ・行為届出処理として、景観形成強化区域30件、その他区域141件の建築物、工作物等の確認を実施した。 | 世代が変わったり、高齢化が進む中で、景観資産認定団体における活動の維持が困難となってきている。(相談件数4団体6資産) 市内での建築物、工作物等の新築、新設等に際し、催告変更命令件数は0であり、景観への配慮が進んでいる。 | ◇景観資産認定団体の活動が継続し、景観資産が次の世代にも引き継がれていくため、団体の活動に対する補助金の創設を検討する。 |
| 5 | 都市整備部 | みどりのまちづくり | 市街地の見えるみどりを創出する。幅広い年代を対象とした講習会の実施、緑化のとりくみや公園の活用に関する情報の発信に努める。 | 未設定 | 参加型緑化事業(48事業所に花種を配布)、修景緑化事業を実施し、市街地のみどりの創出につなげた。緑化重点区域の民有地緑化を支援するためにR4年度に創設した「みどりのまちづくり事業費補助金」の申請数がゼロであった。 | C (B) | ・参型緑化及び修景緑化事業を実施することにより、市街地のみどりの創出と緑化推進の意識定着を図ったが、事業が形骸化している。みどりのまちづくり補助金については、市ホームページ、広報への掲載や対象区域となる黒沢尻東西地区交流センターにパンフレットを配架した。みどりのまちづくり補助金については、一定高さ以上の樹木植栽のみ補助対象としているため、需要が少ない。 | | ◇R4年度より、参加型緑化事業、修景緑化事業を廃止。 ◇R5年度にみどりのまちづくり事業費補助金の改正(補助要件の見直し)を検討。 |
| 6 | 都市整備部 | 空き家対策の推進 | 空き家相談会等を通じ、空き家バンク事業や補助制度の周知を図り、利活用や安全対策を推進する。 | ⑥⑦ | ・バンク登録件数(延べ数)は、期待値を上回る実績となった。ただし、単年度では、その伸びは期待値を下回った(期待値+7、実績値+6)。 ・補助金交付件数(延べ数)は、期待値を上回る実績となった。単年度での伸び数も増(期待値+7、実績値+17、前年度比+6)。 | B (B) | 周知等により、補助制度の認知度が高まり、解体補助は前年度に引き続き需要が高く、また、R4新設の整備補助に6件の交付申請があった。 | 危険な空き家が解体されずに放置され、安全の確保や敷地の利活用ができていない場合がある。なお、R4実施の空き家所有者アンケートにおいて、「解体したいが費用的に困難」と回答した人の割合が多かった。(188/400人、47%) | ◇取得補助及び改修補助について、対象者の拡充及び子育て世帯計算を行う要綱改正を行った(R4改正、R5運用開始)。 ◇危険空き家等への対策を強化していく。 |
| 7 | 都市整備部 | 公園緑地の整備及び適正な維持管理と長寿化 | 未整備となっている街区公園(4公園)の整備計画策定に着手する。公園施設長寿化計画に基づき、老朽化した公園施設の更新を図る。桜管理アドバイザーの指示のもとに桜並木の計画的な管理を行い、長寿化を図る。 | ⑤ | 都市公園の長寿化対策数は、期待値に対して4割を切る進捗。 ・4公園の整備計画策定は未着手。 ・桜管理アドバイザーの指示のもと、市立公園展勝地の桜並木長寿化対策工事(土壌改良)をR4年度125本実施。 | D (D) | 展勝地公園整備事業を優先したことにより、その他の公園の事業進捗の低下。 ・他事業との優先度から4公園の整備計画策定に着手できていない。 ・アドバイザーの指導の下、計画通り桜並木長寿化対策を実施できた。 | | ◇R5年度に遊戯施設35施設を更新予定。 ◆R6年度に長寿化計画の見直しを予定。 ◇R5年度に4公園の整備について、地域説明会の実施等、整備計画策定に着手予定。 |

| No. | 担当部署等 | プロジェクト | 推進方針 | 成果指標 | 達成状況(対象:R4) (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの) | 達成状況 評価 | 達成状況分析(上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの) | | 今後の方向性 (◇:R5に着手予定・着手済み ◆:R6以降の着手を検討) |
|-----|-------|--------|--|------|--|------------|--------------------------------|--|---|
| | | | | | | | 内部要因 | 外部要因 | |
| 8 | 都市整備部 | | 駐車場の老朽化が進む本通り駐車場の適正な維持管理のため、計画的な修繕・更新工事を推進する。 | 未設定 | | B (B) | | 指定管理者との合同会議を開催し、修繕更新計画を整理。 | ◇修繕更新計画を適宜見直しを行う。 ◇令和5年度から、国庫補助を活用した車路防滑工事を実施。 |
| 9 | 都市整備部 | | 道路整備 交通量が増加し、渋滞が発生していることから、計画されている市道整備を実施するなど、幹線整備をしていく。整備が必要な生活道路等については、要望する地域が自主的に地権者協議等を行い、実施可能性、将来的に見込まれる利用者数などを考慮して優先順位付けを行うなど、条件が整い次第、道路整備を実施する。また、地域独自で舗装等を行う場合には、支援を行う。 | ⑧⑩ | 成果指標は調査項目変更のため見直し予定 | B (B) | | 除雪システムの構築により、除雪を見える化し、効率的な体制づくりを行っているが、市民の苦情減少につながらない。 生活道路等整備計画(R3~R12)47路線の外、前計画の未完了路線(12路線)を施工しているため現計画の整備に遅れが生じている。 | ◇川原町南田線整備事業(3車線化) 測量設計着手済 生活道路整備事業 3路線着手済 道づくり事業 4地区 ◆R6~R7 生活道路整備事業 16路線着手予定 道づくり事業 4地区 |
| 10 | 都市整備部 | | 国県道、河川整備等に関する要望 道路・河川整備については、他市町・民間企業等と協力しながら、或いは北上市単独で国や県に対して地域の安心安全を確保するための大規模な社会資本整備を要望していく。 | ⑨ | 国道4号北上拡幅については、R5年度500m開通予定との見通しを示していただいている。 国道4号北上花巻拡幅については、調査設計・用地取得等に着手いただいている。 | B (B) | | 国道4号については、岩手河川国道事務所、東北地方整備局の要望会のほか、中央省庁への要望会を行い、他市町と共に早期の全線4車線化への強い思いを伝えた。 | ◇岩手河川国道事務所、東北地方整備局及び中央への要望会を7月に行い、10月には中央への本要望を計画している。 |
| 11 | 都市整備部 | | 橋梁長寿命化修繕 点検の結果、橋梁修繕工事の必要性について順位付けを行い、長寿命化を行っている。橋梁修繕工事については、国の助成を利用して計画的に実施していく。 | 未設定 | 補修予定橋梁数 33橋 うち、補修完了橋梁数 11橋 補修着手済橋梁数 12橋 | B (B) | | 橋梁修繕工事は概ね実施でき順調である。 JR跨線橋については、補修工事をJRに委託し実施しているが、JRとの調整が必要なため、工事未着手の跨線橋がある。 | 今後も引き続き点検により修繕が必要と判断された橋梁の修繕工事を計画的に実施していく。 |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

凡例 ● 実績値 ○ 期待値

| 指標 | 指標の説明 | 実績値 | | | | | | |
|--|-----------------------------|-----------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|
| 指標 | 指標の説明 | 期待値 | | | | | | |
| 処理区域内水洗化率 | 行政区域内における水洗便所設置済人口の割合。 | 88 | 86 | 84 | 82 | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | % | 実績値 84.3 | 85.1 | 85.5 | 86.1 | | | |
| | | 期待値 84.3 | 84.7 | 85.1 | 85.5 | 85.8 | 86.2 | 86.6 |
| | | 備考 | | | | | | |
| 耐震診断・耐震改修実施数 | 木造住宅耐震診断支援事業を利用した件数 | 6 | 4 | 2 | 0 | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | 件/年 | 実績値 2 | 5 | 1 | 3 | | | |
| | | 期待値 2 | 2.5 | 3 | 3.5 | 4 | 4.5 | 5 |
| | | 備考 | | | | | | |
| 市営住宅入居率(管理戸数に対する入居戸数の割合) | 市営住宅管理戸数に対する入居戸数の割合 | 70 | 65 | 60 | 55 | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | % | 実績値 63.0 | 62.6 | 60.0 | 61 | | | |
| | | 期待値 63.0 | 63.8 | 64.7 | 65.5 | 66.3 | 67.2 | 68.0 |
| | | 備考 | | | | | | |
| きたかみ景観資産の認定数 | きたかみ景観資産の認定を行った件数 | 125 | 120 | 115 | 110 | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | 件 | 実績値 114 | 115 | 118 | 119 | | | |
| | | 期待値 114 | 115 | 116 | 117 | 118 | 119 | 120 |
| | | 備考 | | | | | | |
| 都市公園の長寿化対策数累計(補助対象(遊具等更新)) | 長寿化計画における都市公園施設長寿化対策(更新)必要数 | 150 | 100 | 50 | 0 | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | 施設 | 実績値 4 | 10 | 18 | 24 | | | |
| | | 期待値 4 | 25 | 46 | 67 | 88 | 109 | 130 |
| | | 備考 | | | | | | |
| 空き家バンク登録延べ件数 | 空き家バンクに売買・賃貸物件として登録した件数 | 100 | 50 | 0 | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | 件 | 実績値 28 | 38 | 52 | 58 | | | |
| | | 期待値 28 | 35 | 42 | 49 | 56 | 63 | 70 |
| | | 備考 | | | | | | |
| 空き家利活用促進事業補助金交付延べ件数 | 補助金を利用して改修・解体を実施した件数 | 60 | 40 | 20 | 0 | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | 件 | 実績値 6 | 12 | 23 | 40 | | | |
| | | 期待値 6 | 13 | 21 | 28 | 35 | 43 | 50 |
| | | 備考 | | | | | | |
| 北上市市民意識調査「道路環境の維持・除雪管理」における施策全体の調査満足度の上昇(H30.6点満点) | 市民意識調査による施策ごとの満足度 | 4.5 | 4.0 | 3.5 | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | 点 | 実績値 3.48 | 3.79 | | | | | |
| | | 期待値 3.48 | 3.5667 | 3.6533 | 3.74 | 3.8267 | 3.9133 | 4 |
| | | 備考 | | 未実施 | | | | |
| 国道4号線等の4車線化 | 2車線区間の4車線化 | | | | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | | 実績値 一部2車線 | 一部2車線 | 一部2車線 | 一部2車線 | | | |
| | | 期待値 | | | | | | 拡幅事業着手 |
| | | 備考 | 拡幅未着手 | 拡幅未着手 | 拡幅未着手 | 拡幅着手 | | |
| 北上市市民意識調査「道路交通ネットワークの充実(新設・舗装)」調査満足度の上昇(H30.6点満点) | 市民意識調査による施策ごとの満足度 | 4.5 | 4.0 | 3.5 | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | 点 | 実績値 3.79 | 3.74 | | | | | |
| | | 期待値 3.79 | 3.86 | 3.93 | 4.00 | 4.06 | 4.13 | 4.20 |
| | | 備考 | | 未実施 | | | | |
| | | | | | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | | 実績値 | | | | | | |
| | | 期待値 | | | | | | |
| | | 備考 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | | 実績値 | | | | | | |
| | | 期待値 | | | | | | |
| | | 備考 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | | 実績値 | | | | | | |
| | | 期待値 | | | | | | |
| | | 備考 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | | 実績値 | | | | | | |
| | | 期待値 | | | | | | |
| | | 備考 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| R1 (現状値) | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | | |
| 都市整備部 | | 実績値 | | | | | | |
| | | 期待値 | | | | | | |
| | | 備考 | | | | | | |